

行政相談制度って何？

上豊小 5 年生が出前授業で学ぶ

福知山市畑中、上豊 相談制度について学ぶ
富小学校(善積里美校) 出前授業があった。京
長)で1月30日、行政 都市中京区にある京都



行政相談員らから制度について学んだ

行政評価事務所総務課の相談委員らが訪れて解説し、6年生12人が理解を深めた。

行政についての苦情、意見、要望などを受け付け、その解決や実現を促進するのが行政相談。制度を広く知ってもらおうと、小中学校、高校を対象に出前授業をしている

同校へは京都市中京区にある京都行政評価事務所総務課の小松琴恵課長ら4人と、福知山市担当の行政相談委員4人、舞鶴市担当の委員1人が訪れた。

小松課長は、行政は国、都道府県、市町村に分けられることなどを説明し、業務内容について例を挙げながら教え、続いて相談委員らが福知山であった相談事例を紹介した。

相談委員の井上正暉

さんは、同校の通学路で路肩が崩れて危ないという相談を行政に伝え、ブロックを積んで補強してもらったことなどを話し、「みなさんも通学路で危ないことなどがあったら相談して下さい」と呼び掛けた。

授業を受けた衣川侃汰君は「行政相談が身近なことだとわかりました。困ったときは相談したいです」と話した。相談員らは、大江町二俣三の美鈴小学校でも6日出前授業をする予定。